



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料
配布日

平成24年2月22日

- 同時発表先：広島市政記者クラブ
広島県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

パネル展「東日本大震災から一年」 実施について

～地域の防災力を向上し、
被災地への思いを風化させないために～

3月11日で、東日本大震災から一年が経過します。

太田川河川事務所では、地域の防災力を向上し、被災地への思いを風化させないためには、地域・世代を超えて今回の教訓を共有化していくことが大切だと考え、東日本大震災から一年を迎えるこの時期に、改めて被災状況、復興状況、整備局の支援状況等を再認識していただくために、パネル展「東日本大震災から一年」を開催します。

●開催日時・場所

期間：平成24年3月1日（木）～16日（金）（土日除く）
（開催時間 10:00～16:00）

場所：中国地方整備局 太田川河川事務所 1階会議室

●詳細は別添資料をご覧ください。

<問い合わせ先>



太田川
シンボルマーク

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

副所長(技) 佐藤 秀樹 (さとう ひでき)
【担当】 調査設計第一課長 榎谷 有吾 (ますや ゆうご)
082-222-9245 (直通)

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-20 電話：082-221-2436(代表)
ホームページURL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>

地域の防災力を向上し、被災地への思いを風化させないために

パネル展「東日本大震災から一年」

開催期間:3月1日(木)~16日(金)※土日除く
(時間:10:00~16:00)

入場無料

開催場所:太田川河川事務所1階
(広島市中区八丁堀3-20)



津波の状況(宮城県石巻市) (社)東北建設協会撮影



被災した国土交通省仙台河川国道事務所
気仙沼国道維持出張所



←緊急排水作業のため
排水ポンプ車の稼働状況



通信環境構築のため衛星通信車稼働状況



<主催>太田川河川事務所

問合せ先:太田川河川事務所調査設計第一課
TEL:082-222-9245

太田川河川事務所ホームページ
<http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/>



※駐車場が手狭なため、公共交通機関又は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

「パネル展『東日本大震災から一年』」 について

平成 23 年3 月 11 日に発生した有史以来の巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、日本中を巻き込み、さらに世界にも影響を与える未曾有の災害となりました。

東北地方の6 県・仙台市と国土交通省東北地方整備局・陸上自衛隊、地元建設業者等が互いに連携し、総力をあげて道路の障害物、危険物などを取り除いて進行できるようにする道路の啓開や復旧に取り組み、救援の緊急車両や支援物資の輸送に欠くことのできない緊急輸送路の確保に努めて参りました。

国土交通省では、全国の地方整備局から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）や災害対策機械を投入し、被災地の救援にあたってきました。

中国地方整備局においても、道路・河川等の被災状況調査等の啓開への支援、緊急排水作業の支援、通信環境の構築、自治体への支援など、総計103名、延べ1,155名のTEC-FORCE隊員を派遣しました。また、排水作業支援や派遣隊員の後方支援等にあたっては中国地方の建設業者等23社、延べ2,802名が活動しました。

太田川河川事務所では、地域の防災力を向上し、被災地への思いを風化させないためには、地域・世代を超えて今回の教訓を共有化していくことが大切だと考え、東日本大震災から一年を迎えるこの時期に、改めて被災状況、復興状況、整備局の支援状況等を再認識していただくために、パネル展「東日本大震災から一年」を開催します。

発災から緊急輸送道路の啓開・復旧にかかわる一連の活動を、写真を通してご覧いただき、明日への備えの一助になればと思います。

東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。